

新型コロナウイルス感染症に対する取り組み

当社では従来より、感染症対策を行っていますが、新型コロナウイルス感染症の拡大を受けて、さらに徹底した対策を行い、安全な献血会場の運営に取り組んでいます。

【職員の健康チェックを徹底しています。】

- ✦ 日々の実施している健康チェックに加えて、出勤前・出勤時に体温測定を徹底しています。

【職員の手指消毒を徹底しています。】

- ✦ 職員の出勤時、献血会場入退室時。
- ✦ 献血受付時、問診時、献血カード更新時。
- ✦ 看護師は献血者ごとに手袋を交換しています。

【献血会場の良好な衛生環境を保持しています。】

- ✦ 献血会場にて使用する機材は日々、消毒液を用いて清掃しています。
- ✦ 献血会場の入口で体温測定をするなど、良好な衛生環境に配慮した会場設営をしています。

《皆様へのお願い》

(付き添いの方もお願いします。)

- ✦ 献血会場では入口に備えている消毒液にて手指消毒をお願いしています。
- ✦ 入口にて体温測定を実施しています。
(発熱が確認された方については献血会場への入場をご遠慮いただいています。)
- ✦ 必ず、マスクの着用をお願いしています。

新型コロナウイルス感染の拡大下でも、毎日約 3,000 人の患者さんが輸血を必要としています。尊い命を救うために、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

Q1 献血会場で感染することはないのか？

A1 以下の対策により安全な会場設営に努めています。
体温測定、手指消毒、マスクの着用、会場内での消毒及び清掃を徹底し感染防止に細心の注意を払っています。

Q2 日赤職員から感染する可能性がないのか？

A2 体温測定、手指消毒、マスクの着用、会場の消毒及び清掃を徹底しています。
看護師は献血者毎に手袋を交換しています。

Q3 既に感染している献血者が無自覚で献血会場に来ることはないのか？

A3 献血会場入口での体温測定で、発熱が認められる方及び以下の項目に該当する方は、会場への入場をご遠慮いただいています。

- ・海外から帰国してから4週間以内の方
- ・発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状を含めた 新型コロナウイルス感染症を疑う症状のある方
- ・新型コロナウイルス感染症（または感染疑い）と診断された方と、4週間以内に濃厚な接触があった方。
- ・新型コロナウイルス感染症（または感染疑い）と診断された方
- ・味覚、嗅覚の違和感を自覚する方

Q4 これまでに感染した方が献血に来た事例はあるのか？

A4 ありません。また、万が一来られた場合は、献血をご辞退いただいています。

Q5 献血実施後に、社内で献血協力者以外の社員に感染が確認された場合はどのような対応を取ればいいのか？

A5 献血協力者に対し、献血後に保健所から新型コロナウイルス感染症の積極的疫学調査の対象（濃厚接触者）であると連絡があり、健康観察期間中に献血日が含まれていた場合は、該当献血者の「献血日、氏名、生年月日」をできるだけ早く血液センターにご連絡いただくようお願いしております。また、献血された方が、献血後4週間以内に医療機関で「新型コロナウイルス感染症」または、「新型コロナウイルス感染症の疑い」と診断された場合や、4週間以内に発熱及び咳・呼吸困難などの急性の呼吸器症状を含めた新型コロナウイルス感染症を疑う症状があった場合も血液センターへのご連絡をお願いしています。こちらについては、全ての献血者に対し、献血時にご案内させていただいております。

Q6 献血することによって、その後感染しやすくなるのか？

A6 そのようなことはありません。

Q7 新型コロナウイルス対応として献血を中止もしくは延期したいが？

A7 献血会場の安全対策は万全を期していますので、予定どおり是非献血にご協力をお願いします。